

## 平成 25 年 アジア 8 地域・訪日外国人旅行者の意向調査（北陸版） ～「豊富な観光資源」と「おもてなし」で、「選ばれる地域」へ～

### <要旨>

- ・ 当行では、昨年につき、2013 年 10 月にアジア 8 地域の海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケート調査を実施した<sup>1</sup>。アジアからの観光客が日本旅行に求める観光資源は北陸地域には多く存在し、北陸地域はインバウンド観光における高い潜在力があるといえる。
- ・ 一方で、アジア観光客の北陸地域に対する認知度は必ずしも高くない。また、北陸地域への来訪意欲のある人も少数にとどまっているが、認知度・来訪意欲ともに、訪日回数が増えるごとに高くなっており、日本旅行のリピーターに対する一層の情報発信が望まれる。  
日本旅行に関する情報源と情報収集時の利用媒体は多様化しており、それに応じた効果的な情報発信を行っていくことも必要だろう。
- ・ 今回の調査では、行ってみたい日本の観光地イメージとして新幹線を挙げた人も多く、また訪日経験者の約 7 割が、実際に新幹線に乗車したことがあると回答した。  
新幹線は、アジア観光客にとって単なる移動手段にとどまらず、「乗車体験を目的とした観光資源である」という側面もあると考えられる。
- ・ 乗車時間では、2 時間未満が約 9 割を占めており、比較的短い時間で新幹線を利用する傾向があるとわかった。また、日本現地の交通費を高いと感じる結果も出ており、地域の魅力を磨く取組みを進め、「選ばれる地域」となる必要がある。
- ・ 日本政府観光局(JNTO)によると、2013 年の訪日外国人旅行者数は、10 月時点で既に前年の水準を上回って推移している。また、北陸地域の代表的な観光名所における外国人観光客も、足許で大きく増加している。  
日本のインバウンドマーケットが拡がりを見せる中、豊富な観光資源を有する北陸地域には、アジア観光客の誘客に大きな潜在力がある。今後のインバウンド観光の強化に向けて、「豊富な観光資源」という潜在力の他、新たな観光資源となる「北陸新幹線」と地域の方々の「おもてなし」で、北陸地域が外国人観光客に「選ばれる地域」となることが期待される。

平成 25 年 12 月 3 日  
株式会社日本政策投資銀行

<sup>1</sup>調査対象地域は、韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシアの 8 地域。全体の調査結果は、2013 年 12 月 3 日発表「アジア 8 地域・訪日外国人旅行者の意向調査(平成 25 年版)」参照。

## 1. 「アジア 8 地域・訪日外国人旅行者に対する Web 調査」について

このたび当行では、アジア 8 地域(韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア)の旅行嗜好や訪日経験の有無によるニーズを把握することを目的に、海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケートを実施した。

### (参考) アンケート調査の概要・回答者属性

- ・ 調査方法：インターネットによる調査
- ・ 実施時期：2013 年 10 月 8 日～2013 年 10 月 25 日
- ・ 調査地域：韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシアの 8 地域(\*)  
(注) 中国は、北京及び上海在住者のみ
- ・ 調査対象者：20 歳～59 歳の男女、かつ、海外旅行経験者  
(注) 中国－香港－マカオ間、マレーシア－シンガポール間、タイ－マレーシア間の旅行については、海外旅行経験から除く
- ・ 有効回答数：上記各地域に居住する住民各 500 人、計 4,000 人  
(注) 中国は北京及び上海各 250 人ずつ
- ・ 協力実査会社：株式会社エー・アイ・ピー

(\*)前年調査においては、韓国、北京、上海、台湾、香港、タイ、マレーシア、インドネシアの 8 地域

### ■有効回答数

	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
男性	268	232	217	236	247	244	280	249
女性	232	268	283	264	253	256	220	251
回答者数	500	500	500	500	500	500	500	500

### ■訪日経験

	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
訪日経験なし	202	228	176	130	322	303	409	432
訪日経験者 (1回)	114	125	127	116	102	100	53	45
訪日経験者 (2回以上)	184	147	197	254	76	97	38	23
総計	500	500	500	500	500	500	500	500

### (1) アジア観光客が日本に求めるものと北陸地域の観光資源

まず、アジア観光客が日本旅行で期待しているものや、具体的にイメージしているものについてみていく。

アジア 8 地域全体では、今後旅行したい国・地域として、日本旅行の人気はトップクラスであり、韓国、中国を除く 6 地域で 1 位となった。さらに前回調査<sup>2</sup>と比べ、訪日希望者の割合は増加している(図表 1)。

行ってみたい日本の観光地イメージ<対象者:全員>では、「温泉」、「日本的な街並み」、「桜」、「和風旅館」などが上位に挙がっている。「新幹線」への関心も高く、全体では 58%が行ってみたい(利用したい)と回答している(図表 2)。

実際に訪日経験のあるアジア観光客に、日本旅行を選んだ理由<対象者:訪日経験者>を尋ねたところ、「日本食」、「景観」、「温泉」、「文化・歴史」の 4 項目が主な理由として挙げられた(図表 3)。

また、今後日本旅行を希望している人に対し、日本で体験したいこと<対象者:訪日希望者(訪日経験問わず)>を尋ねる質問では、「自然・風景の見物」、「日本料理を食べる」が上位となっている(図表 4)。

北陸地域には、茶屋街等日本文化を感じられる街並み、立山連峰や白山といった壮大な自然を感じられる景観、加賀野菜といった伝統的な食材や新鮮な魚貝類を使った料理、温泉地や温泉旅館等、アジア観光客が日本旅行に求める観光資源が豊富にあり、インバウンド観光における高い潜在力があるといえる。

図表 1: <全員> 国・地域別の旅行嗜好「海外旅行ならどこへ行きたいですか?」(回答はあてはまるもの全て)

回答者 サンプル数	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
	4052	4000	500	500	1000	500	500	500	500	500	525	500	500	500	500	500	500	
	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望	2012 希望	2013 希望
日本	47%	52%	29%	20%	45%	53%	63%	68%	55%	62%	48%	55%	—	57%	52%	56%	41%	42%
オーストラリア	43%	42%	54%	46%	55%	54%	37%	32%	43%	51%	21%	20%	—	46%	45%	52%	37%	33%
韓国	38%	41%	—	—	41%	46%	26%	30%	41%	50%	31%	27%	—	47%	47%	51%	36%	32%
スイス	38%	37%	47%	49%	45%	42%	39%	37%	35%	37%	26%	20%	—	47%	41%	39%	28%	23%
ニュージーランド	34%	37%	40%	44%	41%	44%	37%	38%	32%	36%	17%	18%	—	52%	44%	43%	21%	17%
アメリカ	37%	37%	33%	33%	48%	51%	44%	41%	28%	30%	19%	19%	—	49%	37%	36%	36%	33%
フランス	36%	36%	43%	45%	45%	45%	34%	39%	31%	39%	19%	16%	—	37%	39%	38%	30%	31%
イギリス	34%	35%	37%	38%	38%	39%	32%	35%	32%	39%	23%	19%	—	40%	38%	38%	33%	35%
香港	34%	33%	32%	28%	45%	51%	33%	35%	—	—	20%	23%	—	33%	34%	37%	29%	24%
イタリア	32%	32%	34%	36%	41%	39%	31%	35%	28%	36%	17%	15%	—	34%	36%	33%	28%	27%

(注)32 の選択肢のうち、上位 10 の国・地域を記載。上位 3 項目については、赤色または黄色で塗りつぶしを行った。また、全体の割合において、回答者自身の居住国・地域を選択した回答はサンプル数から除いている。

<sup>2</sup> 2012 年 12 月発表「アジア 8 地域・訪日外国人旅行者の意向調査」。なお、今回調査では、対象地域や調査項目等について一部見直しを行っている点に注意が必要。

図表2: <全員>行ってみたい日本の観光地イメージ

(回答はあてはまるもの全て)

回答者	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
サンプル数	4000	500	500	500	500	500	500	500	500
温泉	68%	67%	67%	69%	69%	69%	72%	71%	60%
日本的な街並み	68%	63%	61%	75%	69%	65%	71%	69%	67%
富士山	67%	46%	73%	58%	61%	74%	76%	77%	73%
桜	67%	33%	68%	59%	66%	76%	74%	79%	80%
和風旅館	61%	56%	54%	62%	63%	61%	63%	63%	67%
新幹線	58%	36%	49%	58%	53%	64%	67%	65%	72%
雪景色	57%	48%	42%	52%	57%	67%	63%	66%	61%
城	54%	45%	44%	54%	54%	63%	61%	62%	48%
紅葉	53%	18%	42%	45%	61%	62%	68%	72%	60%
テーマパーク	53%	34%	52%	53%	61%	55%	53%	60%	54%
寺社仏閣	52%	31%	42%	67%	56%	59%	46%	51%	61%
ショッピングモール	51%	34%	54%	52%	59%	49%	54%	60%	45%
百貨店(デパ地下)	48%	23%	44%	51%	63%	50%	52%	51%	48%
日本庭園	47%	38%	43%	46%	34%	49%	43%	60%	63%
海(海岸)	39%	24%	50%	31%	33%	36%	46%	48%	45%
スーパーマーケット(コンビニ)	39%	17%	29%	47%	63%	33%	45%	45%	28%
山岳	35%	13%	34%	30%	27%	37%	50%	43%	48%
田園風景	35%	15%	32%	30%	38%	33%	43%	47%	42%
海(リゾート)	34%	23%	48%	25%	33%	32%	36%	40%	36%
都市景観(高層ビル街)	29%	18%	34%	39%	27%	31%	20%	36%	31%
高級ホテル	26%	20%	28%	36%	34%	21%	29%	26%	17%
ダム(巨大インフラ)	16%	7%	12%	8%	12%	18%	20%	23%	31%
工場(外観・風景)	14%	8%	14%	10%	9%	17%	12%	19%	19%
工場(製造ライン)	11%	2%	7%	9%	10%	15%	11%	16%	15%
この中には行ってみたいところはない	1%	4%	1%	2%	1%	0%	2%	1%	1%

(注1) 上位5項目については赤色、上位6~10位については薄い赤色で塗りつぶしを行った。

(注2) 実際のアンケート表は、回答者毎に写真がランダムに表示される設定となっている。

(参考) アンケートで使用された写真(一部)

温泉



日本的な街並み



富士山



桜



和風旅館



新幹線



図表3：〈訪日経験者〉日本旅行を選んだ理由 (回答はあてはまるもの全て)

回答者 訪日経験 サンプル数	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上
	782	1016	114	184	125	147	127	197	116	254	102	76	100	97	53	38	45	23
日本食に関心があったから	51%	58%	20%	36%	54%	62%	47%	55%	60%	69%	67%	75%	49%	62%	49%	58%	84%	43%
日本の景観に関心があったから	55%	55%	20%	25%	66%	64%	53%	61%	49%	57%	79%	74%	52%	54%	64%	74%	71%	74%
日本の温泉に関心があったから	45%	47%	34%	43%	66%	59%	44%	43%	41%	51%	54%	54%	36%	40%	40%	34%	33%	39%
日本の文化・歴史に関心があったから	47%	45%	19%	32%	54%	52%	44%	51%	34%	36%	67%	64%	50%	42%	60%	61%	78%	83%
治安が良いから	31%	40%	11%	23%	30%	33%	39%	59%	28%	38%	50%	54%	27%	39%	40%	42%	33%	26%
日本でのショッピングに関心があったから	27%	35%	8%	23%	29%	41%	30%	36%	35%	43%	40%	42%	14%	29%	30%	32%	36%	26%
日本のファッションゲーム・音楽に関心があったから	27%	31%	12%	18%	34%	44%	24%	30%	36%	34%	29%	30%	15%	22%	32%	39%	42%	35%
日本の科学・技術に関心があったから	24%	24%	4%	10%	32%	46%	14%	16%	22%	23%	41%	41%	10%	8%	42%	26%	53%	78%
友人・知人の勧めがあったから	26%	19%	24%	15%	30%	26%	29%	14%	20%	16%	24%	30%	18%	16%	34%	21%	36%	35%
渡航時間が短かったから	16%	24%	23%	35%	17%	16%	14%	28%	16%	20%	19%	25%	6%	15%	17%	21%	11%	17%

(注1)この質問は訪日経験者を対象に、「直近の」日本旅行の際に、旅行先として日本を選んだ理由を尋ねたもの。19の選択肢のうち、人気の高い上位10項目を並べた。

(注2)上位5項目については赤または黄色で塗りつぶしを行った。

図表4：〈訪日希望者〉日本旅行で体験したいこと (回答はあてはまるもの全て)

回答者 訪日経験 サンプル数	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り	なし	有り
	1128	939	46	54	91	173	114	227	82	228	185	91	173	113	234	46	203	7
自然や風景の見物	78%	75%	61%	74%	84%	72%	73%	79%	78%	72%	74%	66%	84%	81%	84%	78%	76%	71%
日本料理を食べる	75%	78%	76%	81%	78%	72%	70%	81%	73%	76%	67%	73%	77%	82%	78%	87%	81%	86%
リーズナブルで清潔な施設での宿泊	73%	64%	74%	70%	57%	37%	68%	76%	72%	63%	76%	70%	72%	72%	79%	74%	73%	71%
安くおいしい料理を食べる	70%	67%	61%	69%	59%	39%	61%	78%	70%	68%	72%	69%	74%	79%	74%	74%	72%	100%
温泉への入浴	66%	60%	76%	69%	73%	51%	65%	68%	65%	59%	65%	58%	66%	59%	70%	59%	60%	71%
自分の好物を食べる	56%	69%	50%	56%	69%	60%	60%	75%	70%	76%	57%	69%	53%	65%	53%	63%	48%	71%
有名な史跡や歴史的な建築物の見物	63%	58%	59%	63%	62%	51%	48%	62%	54%	56%	61%	59%	66%	61%	66%	67%	73%	43%
のんびりと保養・休養	61%	59%	54%	46%	38%	34%	68%	72%	63%	64%	66%	64%	69%	67%	51%	61%	69%	71%
日本旅館での宿泊	59%	58%	52%	54%	64%	50%	53%	61%	51%	54%	55%	60%	61%	67%	59%	61%	69%	71%
雪景色鑑賞	60%	52%	43%	46%	60%	41%	53%	59%	55%	54%	58%	51%	67%	53%	62%	65%	62%	57%
遊園地やテーマパークに行く	58%	55%	37%	48%	55%	50%	49%	58%	65%	58%	56%	54%	51%	49%	61%	63%	69%	43%
世界遺産の見物	57%	54%	46%	37%	40%	42%	54%	62%	49%	51%	58%	58%	58%	60%	65%	59%	62%	86%
洋服やファッション雑貨のショッピング	58%	52%	50%	44%	70%	47%	41%	47%	54%	56%	49%	48%	64%	62%	65%	57%	62%	71%
鉄道に乗る	59%	48%	24%	43%	52%	39%	43%	52%	54%	48%	65%	49%	63%	55%	62%	54%	71%	71%
食品や飲料のショッピング	54%	54%	46%	37%	52%	45%	51%	53%	50%	60%	55%	52%	57%	60%	57%	72%	52%	71%
自然や資源を損なうことのないよう配慮されている観光地・観光ツアーに行く	48%	40%	48%	41%	36%	29%	35%	38%	34%	37%	48%	42%	58%	61%	54%	54%	54%	57%
イベント・祭りの見物	43%	42%	26%	35%	21%	33%	57%	57%	33%	35%	36%	41%	44%	39%	58%	52%	42%	43%
日本酒を飲む	38%	46%	48%	52%	56%	53%	31%	47%	34%	39%	32%	48%	35%	39%	39%	54%	41%	57%
美術品や文化財、博物館の鑑賞	42%	37%	46%	28%	31%	31%	38%	48%	40%	34%	46%	42%	38%	32%	41%	41%	52%	43%
最新のファッションや流行の見物	38%	41%	28%	37%	47%	49%	26%	42%	38%	41%	36%	37%	34%	32%	46%	48%	39%	57%

(注1)この質問は、日本旅行希望者を対象に、日本旅行で体験したいことを尋ねたもの。44の選択肢のうち、人気の高い上位20項目を並べた。

(注2)上位5項目については濃い赤又は濃い黄色、上位6～10項目については薄い赤又は薄い黄色で塗りつぶしを行った。

## (2) 北陸地域の認知度と訪問意欲

このように、北陸地域にはアジア観光客が好む観光資源が多く存在するにも関わらず、認知度は「北陸」で6%、「金沢」で12%、「富山」で17%、「立山／黒部」で12%にとどまっている(図表5-1)。

また、知っている観光地の中で、実際に訪問したい観光地を尋ねたところ、北陸地域へ行きたいと回答した人は、全体で2~6%にとどまった(図表6-1)。

一方、北陸地域に対する認知度と訪問意欲はともに、訪日回数が増えるほど高くなっていく(図表5-2, 6-2)。リピーターは、日本の多くの観光地を知る機会があり、訪問意欲もある。これは全国的な傾向であり、つまり、そうしたリピーターに対して、的確な情報発信を継続的に行うことが重要である。

図表5-1 : <全員>北陸地域の認知度「これらの観光地をご存じですか？」(回答はあてはまるもの全て)

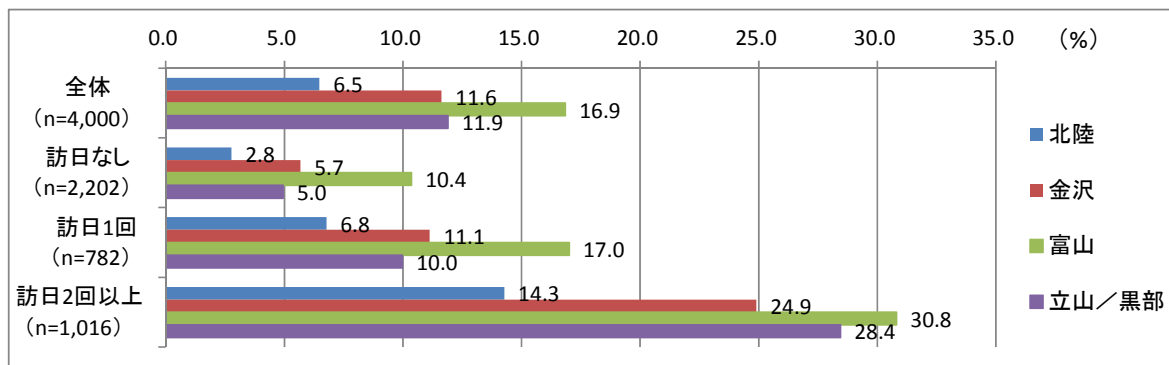
回答者	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
サンプル数	4000		500		500		500		500		500		500		500		500	
北陸	6%	43位	5%	38位	12%	44位	13%	38位	6%	43位	6%	40位	3%	38位	5%	31位	2%	39位
金沢	12%	34位	9%	29位	15%	37位	26%	34位	16%	34位	11%	22位	5%	30位	5%	32位	6%	24位
富山	17%	25位	7%	33位	38%	19位	29%	30位	27%	27位	8%	28位	5%	28位	12%	17位	8%	21位
立山／黒部	12%	33位	6%	36位	9%	46位	41%	25位	26%	29位	5%	41位	4%	36位	3%	45位	2%	42位

(注)順位は全国の47観光地を対象としたもの。

(参考)

北海道	66%	4位	57%	6位	78%	3位	82%	3位	75%	4位	69%	3位	66%	3位	61%	4位	37%	9位
九州	42%	12位	55%	8位	50%	13位	69%	10位	66%	8位	38%	12位	22%	12位	19%	13位	16%	14位

図表5-2 : 訪日回数別 北陸地域の認知度



図表6-1 : <全員>北陸地域に対する訪問意欲「日本のどこへ行きたいですか？」

(回答はあてはまるもの全て)

回答者	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
サンプル数	3787	466	495	485	491	477	456	460	457
北陸	2% 39位	1% 36位	2% 43位	5% 37位	2% 40位	2% 34位	2% 33位	2% 29位	1% 39位
金沢	3% 34位	2% 29位	3% 40位	8% 33位	4% 33位	4% 22位	1% 36位	2% 30位	1% 32位
富山	6% 24位	1% 32位	14% 16位	12% 27位	6% 29位	4% 23位	2% 29位	5% 16位	1% 34位
立山／黒部	5% 25位	1% 40位	1% 47位	23% 17位	13% 16位	3% 29位	1% 44位	0% 47位	1% 33位

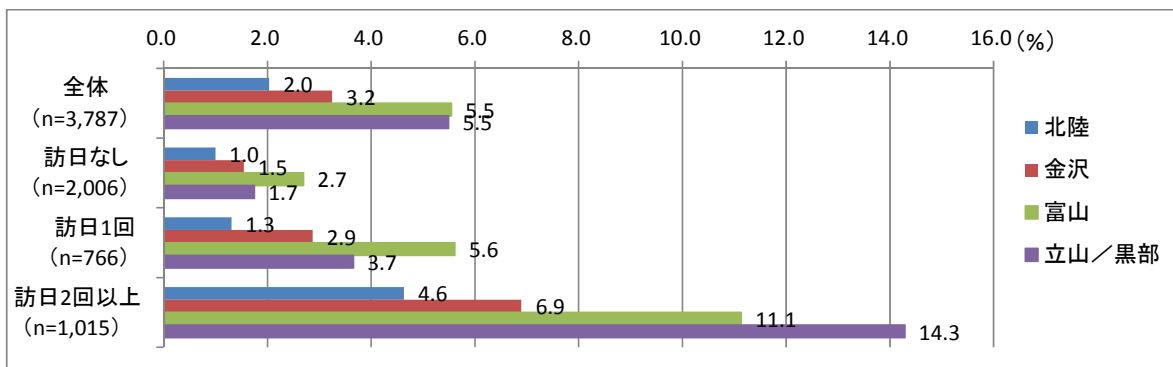
(注1)この質問は、「知っている観光地」の中で「実際に行ってみたい所」を尋ねたもの。

(注2)順位は全国の47観光地を対象としたもの。

(参考)

北海道	45%	3位	21%	6位	59%	2位	62%	1位	50%	1位	47%	3位	53%	1位	47%	3位	15%	8位
九州	15%	10位	17%	8位	17%	11位	27%	14位	23%	10位	13%	13位	9%	11位	7%	12位	4%	15位

図表6-2 : 訪日回数別 北陸地域に対する訪問意欲



ここで、アジア観光客が日本旅行の際にどのように情報収集を行っているかをみると、日本旅行をする前の情報源として、「ガイドブック」や「旅行誌」に次いで、各種 HP やブログなどインターネットを利用するケースが多い。また、日本旅行の予約の際には、「旅行会社」の他、「インターネットを利用」や「複数の予約方法を組み合わせている」という実態もある(図表7, 8)。日本旅行に関する情報源と情報収集時の利用媒体は多様化しており、それに応じた効果的な情報発信を行っていくことも必要だろう。

図表7：＜訪日経験者＞日本旅行をする前にどこで情報収集したか (回答はあてはまるもの全て)

回答者	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上
サンプル数	782	1016	114	184	125	147	127	197	116	254	102	76	100	97	53	38	45	23
旅行ガイドブック	42%	50%	32%	41%	36%	54%	43%	54%	53%	53%	49%	55%	39%	42%	51%	45%	36%	48%
旅行専門雑誌	34%	43%	9%	27%	46%	59%	28%	43%	47%	56%	46%	43%	20%	19%	38%	24%	38%	57%
日本政府観光局(又は観光庁)のHP	28%	38%	8%	23%	24%	39%	24%	35%	28%	44%	33%	39%	38%	48%	47%	39%	42%	35%
旅行会社のHP	26%	32%	25%	38%	31%	48%	9%	15%	29%	36%	33%	25%	15%	26%	32%	32%	51%	43%
友人	30%	28%	19%	22%	26%	22%	42%	30%	33%	29%	28%	34%	26%	30%	32%	37%	31%	43%
テレビ番組	27%	29%	18%	18%	40%	44%	32%	33%	16%	23%	26%	33%	20%	27%	25%	24%	47%	52%
個人ブログ	23%	29%	31%	36%	17%	21%	39%	39%	19%	27%	17%	29%	8%	9%	25%	24%	27%	26%
家族・親戚	26%	24%	13%	19%	30%	27%	28%	29%	31%	24%	25%	17%	27%	18%	32%	21%	20%	43%
旅行会社のパンフレット	25%	24%	16%	16%	30%	38%	28%	27%	33%	22%	16%	17%	28%	22%	34%	18%	16%	48%
Trip Adviserなどの口コミサイト	22%	24%	11%	14%	34%	39%	14%	22%	13%	20%	33%	30%	25%	26%	32%	24%	24%	22%
職場の同僚	21%	16%	10%	16%	22%	18%	17%	15%	21%	16%	30%	12%	23%	13%	26%	21%	27%	35%
新聞	16%	17%	6%	5%	21%	26%	11%	15%	18%	20%	16%	12%	24%	19%	19%	29%	20%	35%
自治体や観光協会など地域の公式HP	13%	19%	4%	4%	13%	26%	6%	14%	15%	24%	15%	21%	11%	26%	23%	29%	36%	26%
チラシ広告、キャンペーン	16%	15%	5%	6%	18%	20%	13%	14%	16%	11%	21%	21%	18%	21%	28%	37%	18%	30%
SNS・ツイッター	12%	15%	4%	9%	29%	35%	2%	4%	12%	22%	8%	9%	3%	3%	6%	11%	49%	43%
旅行会社カウンター	14%	13%	4%	8%	18%	18%	15%	14%	11%	10%	29%	24%	4%	11%	25%	8%	11%	9%
日本にいる家族・知人	8%	6%	10%	8%	5%	3%	3%	8%	7%	1%	7%	16%	10%	13%	11%	5%	16%	4%
その他	1%	1%	4%	1%	0%	0%	2%	1%	0%	0%	1%	0%	4%	5%	0%	3%	0%	0%

(注1)この質問は、訪日経験者を対象に「直近の」日本旅行の際に、どのように日本の情報収集をしたかについて尋ねたもの。

(注2)上位5項目については赤または黄色で塗りつぶしを行った。

図表8：＜訪日経験者＞日本旅行の予約方法(ビジネス・国際会議、研修・インセンティブは除く)(回答は一つ)

回答者	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
サンプル数	1576	251	249	296	348	148	163	69	52
旅行会社の店頭	34%	12%	36%	24%	54%	18%	48%	38%	40%
旅行会社への電話	14%	20%	10%	23%	9%	24%	4%	7%	13%
インターネット旅行予約Webサイト、SNS等(インターネット上・無店舗型)の利用	20%	29%	35%	14%	12%	22%	8%	17%	27%
インターネットで交通や宿泊を個別に手配	16%	20%	14%	9%	14%	16%	26%	19%	13%
複数の予約方法を組み合わせて手配	7%	7%	4%	11%	5%	13%	5%	6%	4%
自分以外が予約するのかわからない	8%	9%	2%	17%	4%	6%	7%	12%	2%
あてはまるものはない	1%	2%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	0%

(注)この質問は、訪日経験者を対象に「直近の」日本旅行の予約方法について尋ねたもの。



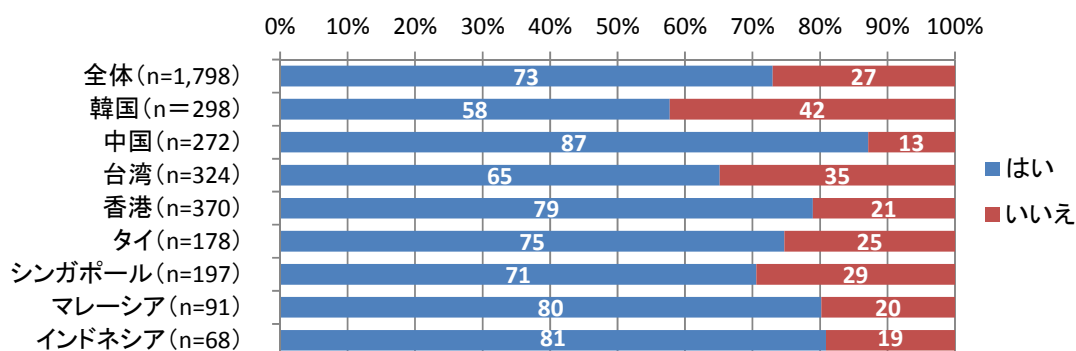
### (3) 訪日外国人客の新幹線乗車実態と可能性

アジア観光客が日本を訪れた際、どの程度新幹線を利用しているのかを調べたところ、実際に「乗ったことがある」と回答した観光客は73%であった(図表9)。

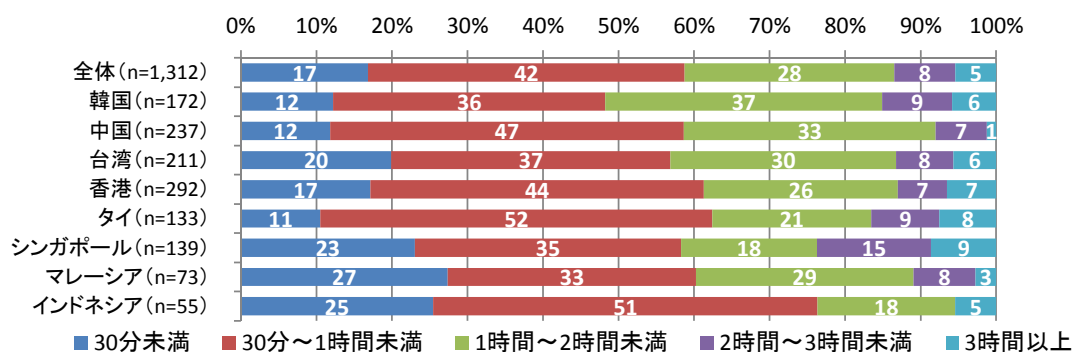
前述したように、行ってみたい日本の観光地イメージとして「新幹線」を挙げた人(図表2)も多く(58%)、新幹線は、アジア観光客にとって単なる移動手段としてだけではなく、『乗車体験を目的とした観光資源』という側面もあると考えられる。

一方、乗車時間(1回あたり)を尋ねる質問では、「30分～1時間未満」が最も多く42%、「1～2時間未満」が28%であった。逆に、2時間以上乗車したと答えた人は、全体の14%にとどまっており、アジア観光客は、比較的短い時間で新幹線を利用する傾向があるとわかった(図表10)。アジア観光客は、「飲食費」や「宿泊費」と並び、「日本現地の交通費」を高いと感じている結果も出ており(図表11)、新幹線を活用したアジア観光客の誘客にあたっては、『選ばれる地域』となるべく地域の魅力を磨く取組みも同時に求められよう。

図表9：＜訪日経験者＞新幹線の乗車経験「新幹線に乗ったことがありますか？」(回答は一つ)



図表10：＜乗車経験者＞新幹線の乗車時間 (回答は一つ)



(注)複数回乗車している場合は、1回の乗車当たりの時間が最も長い時間を回答。

図表11：＜訪日経験者＞日本旅行において高いと感じたもの (回答はあてはまるもの全て)

	全体	韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア
①	飲食費	日本現地の交通費	飲食費	飲食費	日本現地の交通費	宿泊費	飲食費	飲食費	往復の渡航費
②	宿泊費	飲食費	宿泊費	日本現地の交通費	宿泊費	飲食費	宿泊費	ショッピング費用	宿泊費
③	日本現地の交通費	宿泊費	ショッピング費用	宿泊費	飲食費	往復の渡航費	ショッピング費用	宿泊費	飲食費
④	ショッピング費用	ショッピング費用	日本現地の交通費	ショッピング費用	ショッピング費用	日本現地の交通費	日本現地の交通費	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	ショッピング費用
⑤	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	往復の渡航費	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	ショッピング費用	観光施設やテーマパークの入場料/利用料	日本現地の交通費	パスポートやビザの取得費用

(注)訪日経験者に対し、「直近の」日本旅行について尋ねたもの。11項目のうち、上位5項目を記載。

## 2. 北陸地域におけるインバウンド観光について

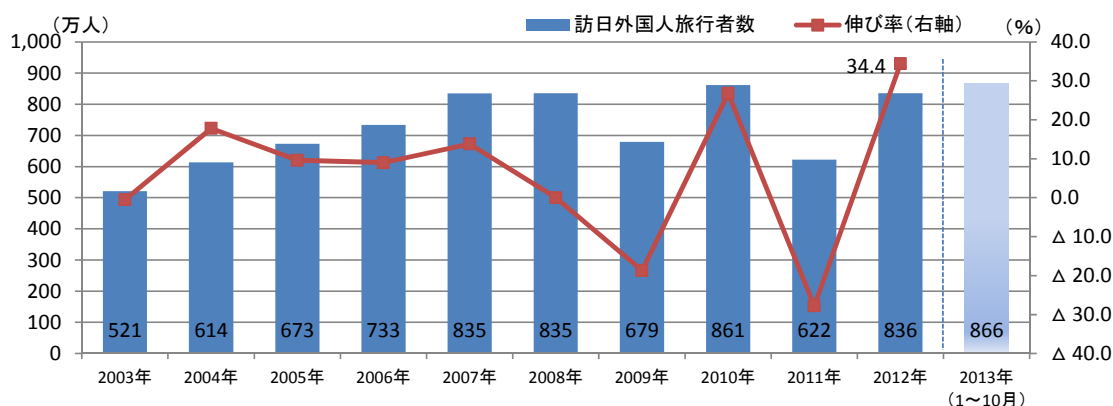
### (1) 北陸地域におけるインバウンド観光の動向

日本政府観光局(JNTO)によると、2013年の訪日外国人旅行者数は10月までで866万人と、円高の是正やビザの要件緩和等の要因<sup>3</sup>もあり、前年(1~12月)の836万人を既に上回って推移しており、政府が掲げる訪日外国人旅行者数の目標「年間1,000万人」の達成も視野に入ってきた(図表12)。

北陸地域の外国人延べ宿泊客数推移をみると、2011年には震災の影響等もあり落ち込んだものの、翌年には回復している(図表13)。また、2013年の北陸地域の代表的な観光名所における外国人観光客は、上記のような全国的な要因に加え、前年の小松ー台北便の便数増加<sup>4</sup>等もあり、大きく伸びている(図表14-1, 14-2)。

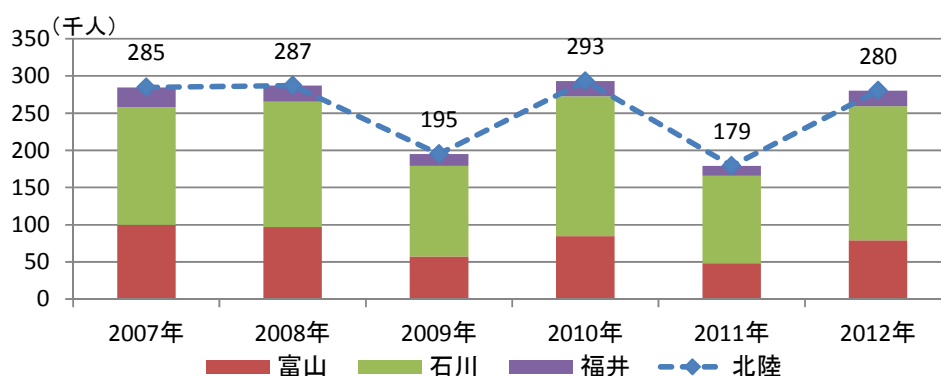
なお、国籍別でみると、北陸地域は全国に比べ台湾からの観光客が多い点に特徴がある(図表15)。

図表12: 訪日外国人旅行者推移



(資料) 日本政府観光局 (JNTO)

図表13: 北陸地域 外国人延べ宿泊者数推移



(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(従業員10人以上の宿泊施設)

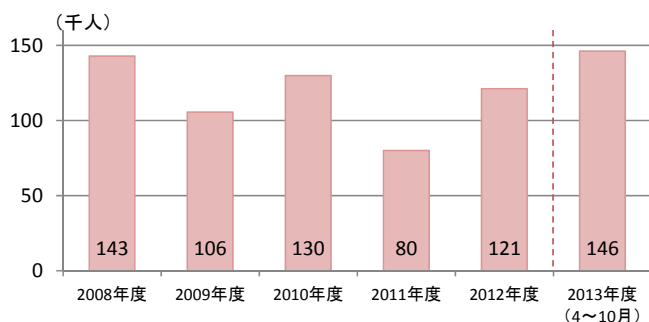
<sup>3</sup> 2013年7月1日より、東南アジア向けではタイ・マレーシアがビザ発給免除国として追加された。

<sup>4</sup> 小松ー台北便の便数:4便→5便(2012年9月)→7便(2012年12月)

小松ー台北便利用者数:2012年度上半期 26,370人(利用率72.4%)→2013年度上半期 45,172人(同79.7%)

(資料:石川県)

図表14-1: 兼六園外国人客数

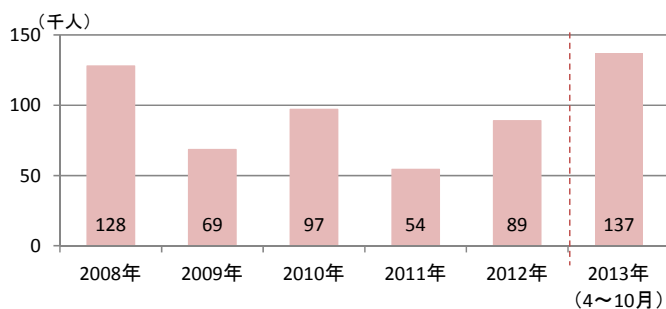


(資料) 石川県金沢城・兼六園管理事務所  
(注) 2013年度は、4~10月のデータ。

国別入場者数(2013年度) (百人)

1	台湾	863
2	香港	126
3	アメリカ	67
4	韓国	57
5	フランス	35
6	オーストラリア	32
7	中国	30
8	シンガポール	29
9	タイ	27
10	インドネシア	25
—	その他	172
	合計	1,463

図表14-2: 立山黒部アルペンルート訪日団体観光客数



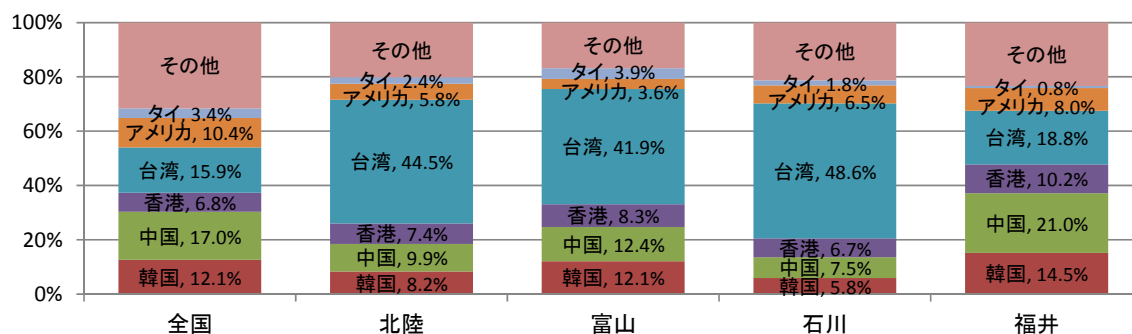
(資料) 立山黒部観光株式会社

(注) 2008~2012年は、4~11月のデータ。2013年は、4~10月のデータであり概算値。

国別入場者数(2013年) (百人)

1	台湾	997
2	香港	141
3	韓国	100
4	タイ	78
5	インドネシア	26
6	シンガポール	15
7	マレーシア	6
8	中国	3
—	その他	3
	合計	1,368

図表15: 外国人延べ宿泊者 国籍別割合(2012年)



(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(従業員10人以上の宿泊施設)

## (2) 今後のインバウンド客の誘客強化に向けて

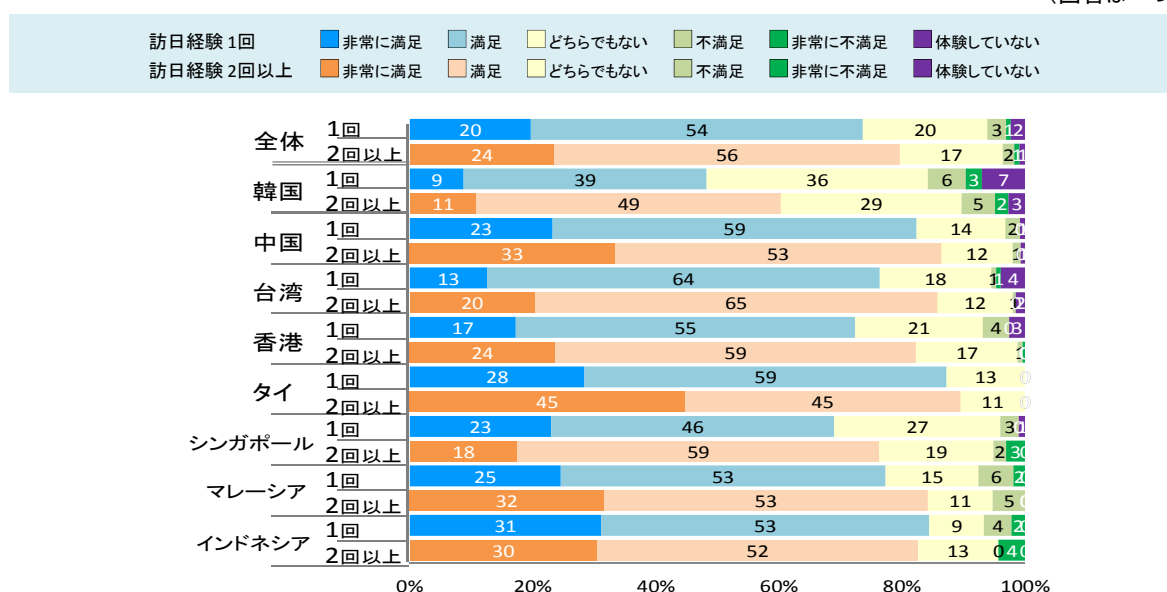
当行が実施した前述のアンケート調査では、日本旅行の満足度について「人々が親切で心地よく旅ができる」という項目について、アジア観光客の多くが満足している結果が出ており、日本の『おもてなし』が日本旅行の魅力の一つとなっているといえる(図表16)。

また、日本に来た際の情報収集方法として、「観光案内所」や「ホテル・旅館の従業員」等滞在先での人を介しての情報収集も主流になっている(図表17)。このような場での『おもてなし』の提供で、アジア観光客の満足度をさらに高めることもできるだろう。

日本のインバウンドマーケットが拡がりを見せる中、豊富な観光資源を持つ北陸地域は、アジア観光客の誘客に大きな潜在力を有している。今後のインバウンド観光の強化に向けて、『豊富な観光資源』という潜在力の他、新たな観光資源となる『北陸新幹線』と地域の方々の『おもてなし』で、北陸地域が外国人観光客から『選ばれる地域』となることが期待される。

図表16 : <訪日経験者>直近の日本旅行の満足度／「人々が親切で心地よく旅ができる」

(回答は一つ)



図表17 : <訪日経験者>日本に来た際、どのように情報収集したか

(回答はあてはまるもの全て)

回答者	全体		韓国		中国		台湾		香港		タイ		シンガポール		マレーシア		インドネシア	
	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上	1回	2回以上
サンプル数	782	1016	114	184	125	147	127	197	116	254	102	76	100	97	53	38	45	23
旅行ガイドブック	36%	43%	29%	40%	34%	48%	31%	37%	40%	44%	48%	59%	24%	39%	42%	37%	58%	52%
無料旅行情報誌	31%	35%	20%	30%	31%	37%	31%	35%	31%	35%	31%	32%	36%	45%	47%	42%	36%	43%
無料パンフレット・小冊子	28%	32%	19%	24%	32%	35%	24%	40%	28%	28%	10%	20%	37%	43%	43%	39%	51%	48%
観光案内所	23%	29%	22%	28%	18%	28%	14%	16%	25%	34%	31%	41%	23%	36%	36%	29%	24%	22%
旅行専門雑誌	25%	27%	11%	15%	38%	44%	17%	29%	32%	32%	27%	25%	7%	15%	28%	16%	51%	35%
ホテル・旅館の従業員	19%	28%	7%	18%	25%	35%	17%	26%	16%	32%	18%	37%	20%	25%	40%	32%	22%	30%
旅行会社のパンフレット	22%	23%	18%	22%	28%	36%	21%	26%	22%	21%	18%	11%	16%	15%	34%	26%	31%	22%
日本政府観光局(又は観光庁)のHP	17%	26%	5%	10%	22%	31%	21%	25%	13%	30%	17%	25%	13%	32%	25%	26%	31%	43%
ツアーガイド	21%	18%	10%	17%	22%	24%	17%	21%	21%	13%	38%	21%	18%	13%	28%	16%	27%	26%
旅行会社のHP	18%	19%	11%	16%	19%	31%	10%	13%	24%	19%	22%	16%	13%	14%	23%	24%	29%	39%
Trip Adviserなどの口コミサイト	10%	13%	5%	4%	12%	23%	7%	10%	7%	11%	11%	21%	8%	14%	17%	29%	20%	13%
SNS・ツイッター	9%	13%	4%	8%	22%	37%	2%	3%	10%	16%	6%	7%	0%	1%	8%	8%	31%	43%
現地の店のスタッフ	10%	12%	8%	11%	13%	24%	6%	7%	9%	9%	13%	18%	1%	8%	21%	16%	22%	9%
自治体や観光協会など地域の公式HP	8%	13%	0%	4%	9%	20%	5%	9%	9%	19%	11%	8%	8%	15%	13%	11%	13%	22%
個人ブログ	8%	11%	5%	9%	5%	6%	18%	17%	6%	11%	7%	13%	2%	3%	11%	16%	7%	4%
道を歩いている人	8%	10%	8%	11%	2%	7%	6%	6%	7%	10%	12%	13%	9%	15%	21%	13%	18%	13%
日本にいる家族・知人	8%	10%	10%	15%	6%	4%	6%	9%	3%	5%	10%	18%	5%	15%	15%	8%	20%	22%
駅員や交番	8%	10%	4%	8%	6%	10%	3%	4%	7%	11%	9%	9%	9%	18%	19%	21%	16%	17%
その他	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%
日本では情報収集しなかった	14%	9%	16%	13%	6%	3%	24%	12%	19%	9%	8%	5%	22%	13%	4%	0%	2%	0%

(注) 上位5項目については赤または黄色で塗りつぶしを行った。

- 当レポートの分析内容・意見に関わる箇所は、筆者個人に帰するものであり、(株)日本政策投資銀行の公式見解ではありません。
- 当資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：日本政策投資銀行と明記して下さい。
- 当資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当行までご連絡下さい。  
(お問い合わせ先) 株式会社日本政策投資銀行 北陸支店 企画調査課 宮原 (TEL 076-221-3216)